

[お 願 い]

JSIMA規格に基づく校正・検査 認定制度

認定事業者 各位 (検査責任者の方へお渡し下さい)

JSIMA 規格 101 (セオドライト) 番号 9 及び番号 10 の自動補正機能について

近年製造されているトータルステーションには鉛直角自動補正に加え、視軸と横軸の直角度と横軸の水平度を自動補正する機能を有する機種があります。

(一般に、これらの補正機能は総称して「3軸補正機能」と呼ばれています)

この機能を有する機種は、ソフト補正により機構的な誤差を補正して精度を確保することが出来ます。視軸と横軸の直角度、横軸の水平度への補正は水平角に対して行うもので、機構的誤差があってもそれを補正した水平角を表示するようになっています。

JSIMA 校正検査作業では、この自動補正機能をONにしている機器の場合、番号 9 及び 10 での従来の測定方法 (イ) では、測定結果に補正が反映されない値で判断される事になり、その結果「不良」となる場合がありますが、今回追加された (ロ) の方法で測定を行うことで、補正が反映された測定結果が得られ、実際の業務で使用する場合の性能が確認できるようになります。

以 上